

「部活が楽しくって、たまらない。」
それは、仲間と一...となつて
...になっているから。
そして、みんなで励まし合い、
ときにはラ、ハルにする。
だから、「熱さ」と「楽しさ」が
いっぱいある。

そんな、「熱さ」と「楽しさ」が
その「if」には詰まっています。



熱い部活が

54

Contents

- [連載] 部長室だより
充実した高校生活を
- [特集] 今、部活が熱い。
在校生の活躍
- とどけよう熊本へ！ 私たちの思いを。
- いんぷおめーしょん

とどけよう熊本へ！ 私たちの思いを。

生徒会長

3年3組 鄭 イソル (甲府南中出身)

Isoru Chon

電柱が倒れ、道路がひび割れ、家が壊れ、山が崩れ、大切な人をなくし、そこに呆然と立ちつくす人の姿がテレビに映りまじり、遠く離れた場所での出来事ではなかったが、テレビに映るその痛みに、「何かをしなくてはいけない」と生徒会では話し合いを重ねました。物資を集めるか、募金をするか、どういう方法で行動に移すか、多くの意見が出ました。そんな意見に共通していたのは、直接届かない「頑張れ」の声をなんとか届けたいという気持ちでした。

物資を届けるには時間がかり、必要とされるであろう物を想像するには限界があるということで、現地で必要最大限の物になりうるお金を集めようという結論に至り、音楽部、吹奏楽部、全校生徒の協力のもと、計3回の募金活動を実施することができました。「100円でごめんね」「細かくてごめんね」「そんな一言と一緒にやさしく響くお金の音に、人のあたたかさを感じました。謙虚な心遣いと大きな優しさを感じました。遠く離れたある場所と私たちは、気づかない形で結ばれています。どんなに遠く離れた場所であっても、関心を持ち、そこで気づいた気持ちを誰かと共有すること。それは簡単なことではありますが、とても大切なことでした。

どうか声の代わりに届けたいと願った「頑張れ」の形が届いていますように。

「頑張れ」の形が届きますように

4月、熊本県を中心に発生した大地震では多くの被災者が出ました。家族や仲間を失い、今なお不自由な生活を強いられている被災者のために、少しでも力になりたいという思いを届けようと、生徒会を中心としてさまざまな活動を行いました。



音楽部

市川三郷町役場においての
音楽部チャリティーコンサート

吹奏楽部定期演奏会においての募金活動

校内での募金活動

3年3組 依田 胡桃 (市川中出身)

Kurumi Yoda

4月14日、熊本で起こった大地震はとても大きな被害をもたらしました。そして今もなお多くの方々が避難生活を送っています。そんな熊本の方々のために何かしたいと思い、音楽部では生徒会と協力して5月12日に市川三郷町役場で募金活動とチャリティーコンサートを行いました。本番までお客さんが集まるかとても不安でしたが、当日はとても多くの方々コンサートを聞きにきてくださり、募金に協力してくださいました。

今回のチャリティーコンサートでは3曲披露させていただきました。そして、この3曲には私たちがなりに思いを込めて歌いました。まず、1曲目は「365日の紙飛行機」。この曲は今初めて披露した曲でしたが、紙飛行機が飛ぶように、私たちの思いも熊本の方々に向けてほしいという気持ちで歌いました。2曲目は「ひまわりの約束」。この曲には「そばにいる」という歌詞が多く出てきます。この歌詞のように「熊本の方々一人ではありません。私たちがいつまでも応援しています。」という気持ちを込めました。そして、最後の曲は「花は咲く」。東日本大震災の復興支援ソングとして歌われているこの曲は、熊本の方々のことを思っ歌わせていただきました。

私たちができることは本当に少ししかありませんが、これからも熊本の方々のためにできることがあれば積極的に取り組んでいきたいと思っています。



皆様からお寄せいただいた
義援金141,851円は、5月
23日に市川三郷町役場を
とおして山梨県市町村会熊
本地震募金に届けていた
きました。

ご協力ありがとうございました。

市川高校音楽部
第41回
定期演奏会
Find myself



ポスター原画

いんぷおめーしょん
2016年
8月13日(土)
コラー文化ホール
(小ホール)

開場 5:30pm
開演 6:00pm

入場料
一般: 450円
学生: 300円
(高校生以下)

発行 山梨県立市川高等学校
〒409-3601 山梨県西八代郡市川三郷町市川大門1733-2
tel.055-272-1161 fax.055-272-1164
URL: http://www.ichikawa.kai.ed.jp/ Mail: info@ichikawa.kai.ed.jp

発行日 平成28年6月27日
編集 市川高等学校 広報委員会

熊本への思い

本校は部活加入率 97.3% です!!

感謝

男子バスケットボール部
3年2組 渡邊 耕大(河川湖南中出身)

早いもので市川高校男子バスケットボール部に入部して2年が経った。この2年間でたくさんの喜怒哀楽を経験した。そんな中、私が是非伝えたいこと、それは「感謝」ということだ。

入部したの頃、先輩方からプレーのことはもちろん、何事も諦めないこと、人としての礼儀や言葉遣い、態度など、バスケットボールをする以前に、口頃の生活からつながっているというのを学んだ。そして部活動は、集団での行動、仲間との協力など、組織内で自分がどのように動くかを学ぶ場面でもある。仲間がいるからこそ互いの悪いところを言い合い、改善し、ときには反発し合うことで、規律を持った本当の信頼関係が築けると思えば、それは将来、多くの人と接点を持ち働くことを考えれば、仲間がいるから、そこへ成長できたと思えば、そして何よりも、感謝しなければならぬのが、吉川先生をはじめ、矢崎先生や私たちに関わってくださるすべての方々に対してだ。指導してくださる人応援してくださる人がいるからこそ、プレーできるし、成長する機会をいただいているのだと思ってる。

6月、最後の大会となるインターハイ予選で、私は今まで携わってくれたすべての方々、仲間に対して、「感謝」の気持ちを抱きこめて優勝という恩返しができるように、死に物狂いで戦ってきた。

努力することの大切さ

バドミントン部
3年3組 望月 涼(中富中出身)

私はバドミントン部での活動を通じて、努力することの大切さを学んだ。

私たちの最大の目標は男女での関東大会出場であった。この大会は県内でベスト4のチームのみが参加できるもので、男子は今まで一度も出場したことがなかった。初出場を毎年目標にしていた。しかし、今の3年生7人は高校からバドミントンを始めた素人で、ラケットにシャトルを当てることさえも最初は難しかった。

このような状況の中、関東大会出場に向けて新チームの活動はスタートした。基礎体力や技術の向上のために必死にトレーニングに励んだ。夏には他校と合同合宿をして多くの経験を積んだ。時には社会人の方々に来ていただき、様々なことを教えていただいた。

そして4月16日の県予選の日を迎えた。この大会での結果で関東大会出場が決まる。強豪校と次々にあたったが私たちはこれまでの練習の成果を出し切り、試合に勝つことができた。ついに、市川高校初の関東大会出場を決めたのだ。あのときの感動は今でも忘れられない。

素人だった私たちがこれまでの舞台上に立てたのは努力と周囲の人々のおかげだと考える。私はバドミントンを通じて努力することの大切さを知り、人としても成長できた。部活動を今まで続けてきた本当に良かったと思う。支えてくださった周囲の人々への感謝を忘れず、この結果をこれからの自信にしていきたい。

「指導」の大切さ

弓道部
3年3組 望月 大輝(増穂中出身)

「市川高校の弓道部ってどんな部活?」と聞かれたら、私は「切り替えがしっかりできる部活」と答えるだろう。私たちは総勢48名で活動している。明るく、個性的な人はかなりだが、練習中は皆一様に集中する。互いの射型について助言し合い、正しく美しい先輩の射型を見習おうとする。時には思い通りにならないものかきさについて熱く語り合うこともある。いったん練習が終われば、先輩、後輩の関係なく楽しそうに話している。メリハリのある雰囲気は私には好きだ。

部活動において以前から、私は「部員への指導」に力を入れている。部員の射型を見て直すべきことを伝える。一見簡単そうだがこれがなかなか難しい。だが、それをすることで指導する側もされる側も共に勉強になり、お互いの技術が向上する。一石二鳥だ。そんな指導だが、最近では他の部員が指導し合っているのを見かけるようになった。誰かに教え教えられる。そうすることで自分で練習するよりもはるかに上達するのだ。その積み重ねを行った結果、先日の高橋祭で男子が関東大会への出場を決めることができた。

熱心に練習する部員、一生懸命応援する部員、試合で全力を尽くす部員、そして指導する部員。私はそんなみんなを部長として誇りに思う。今までの練習は絶対に裏切らない。県の代表として誇りを持って堂々と戦おうじゃないか。

日々の積み重ね

男子ソフトテニス部
3年3組 岩松 哲平(久那土中出身)

私たちは毎日部活動に取り組んできた。主力メンバーは高校から始めた者が2人、中学から始めた者が7名の計9名だ。そんな貧弱な私たちが今回団体戦で準優勝して関東大会への出場権を手にしたのは、他の高校にない大きな要因があるからだ。

それは気持ちだ。他の高校でも気持ち大切にしている所はもちろんあるだろう。しかし、市川高校の気持ちはそんな他の高校より強いものがある。日々の練習の際には、より現実的なメニューを皆で考えたり、合宿で寝起きを共にして、いつしたら勝てるかを限界まで突き詰めていったりした。あいさつなどの礼儀にも心を配り、生活態度から気持ちまで強固してきた。人事を尽くして天命を待つ」という言葉のように人事を尽くしたからこそ、準優勝して関東大会への出場権を手にしたのだと実感している。

空手と私

空手道部
3年4組 黒田 桃(増穂中出身)

最後の総体が終わった。毎日毎日練習してきた空手ができるのも、あと数回だ。そう考えると今までであったという間だったが、この2年間、特に最後の1年は中身が濃かったなと感じる。

何の経験もなく空手道部に入った1年生の頃は、毎日が筋肉痛との戦いだった。そんな何もわからない私たちに先輩たちは優しく、時に厳しく、武道の基本を教えてくれた。そこで教わったのが、「礼儀」の大切さだ。どんな相手に対しても礼をする。挨拶をする。これは空手をやる以前のことかもしれないが、人としてしっかり礼儀を重んじるこの大切さを改めて感じた。そして、そんな先輩たちに追いつきたいと思ったし、少しずつ上達していくのがわかり、とても楽しかった。そして今年、部長としてのこの1年間は楽しかったが、いろいろなこともたくさんあった。部をまとめることの大変さ、さらに技術を磨かなければという必死さ、関東に行かなければというプレッシャー。いつも頭は空手のこと、いっぱいだった。しかしどんな時でも一緒に頑張ってきた仲間、存在は本当に大きいなと感じる。初心者から始め、試合では全然勝てないこともあった。でもみんなの頑張りのおかげで、残りの少ない部活だが、私たちが一生懸命頑張っていたと思う。

校長室だより [連載] 54



校長 丹沢 公彦 Kimihiko Tanzawa

充実した高校生活を

平成28年度がスタートして早3ヶ月が過ぎました。校長室の清掃に訪れる1年生の顔も高校生らしくなりました。生徒たちはそれぞれに学校生活を楽しんでいる様子が見受けられます。

生徒との会話の中で一番多く話題に上るのは部活動です。高校の部活動は一種の成長の場であるといえます。先輩後輩の関わりができてくるため、上下関係を学ぶことができるようになります。集団行動の意識が必要になったり、様々な問題を自分一人ではなく仲間と一緒に乗り越えていったり、高校生活はより色濃くなるといえるでしょう。仲間と様々な経験をしていくことで、今後の人生におけるかけがえのない友人関係へと発展していくこともあるでしょう。楽しいことも辛いこともある部活動に一生懸命取り組んだ経験は、今後自分が生きていく上で成長の糧となるはずです。

しかし、忘れてはならないことは、生徒の皆さんが部活動を続けられるのは、保護者の方々や地域の方々の支えがあってこそのものであるということです。朝早くから土日や休日も朝食を作り、お弁当を持たせてくれる保護者の方々、各部を様々な面で応援してくださる地域の方々、協力があったればこそ、部活動をスムーズに行うことができるのです。感謝の気持ちを忘れず、人間関係の構築や礼節の習得など社会に通ずる人間性の育成に大きく貢献できる部活動を目指してほしいと思います。

吹奏楽部

定期演奏会を終えて

吹奏楽部
3年3組 小澤 穂香(田富中出身)

最後の曲の演奏を終えたとき、会場内が拍手でいっぱいになった。演奏会当日までの過程、仲間の存在を感じ、言いようのない感動に包まれた。

今年の定期演奏会を迎えるまでの日々は、苦難の連続だった。昨年9月に西関東大会を終えると同時に私たちの代になり、指導者も代わった。生徒と顧問の間で思わぬすれ違いが生じ、新たな本番を迎えようとする度に衝突を繰り返した。部内の雰囲気も悪くなり、みるみるうちに集団が崩れていった。それでもなんとか体制を立て直し、気づけばもう3月末。ぎりぎりだった。

4月になると19人の1年生を迎え、総勢39人の大所帯になった。県大会三連覇という実績の重みを実感し、気持ちを新たにしたもの、現実には甘くなかった。多くの1年生をどのように引っ張り上げればいいのかかわらず諦めようとした時、2年生が助けてくれた。3年生が頼んだ仕事を進んでやってくれたり、指示を出せる人が増えたりして、いつの間にか大きく成長していった。

そして迎えた本番当日。集団としての力を出し切り、本番は瞬間に終わった。沸き上がる拍手に包まれた時、今までの苦労が全て報われたと感じた。私は今年の演奏会が一番好きだ。特に3年生と様々なことを共有し助け合った時間は宝物である。

最後に、演奏会を通じて熊本地震に対する募金活動を行った。少しでもお役に立てれば幸いです。

10代真ん中あたり。
熱くて、温かい、おまけにカッコいい・・・
とびっきりステキな時間、
たくさんあります。

熱さと、温かさと、清々しさ。それから、一生懸命さもいっぱいあります。

山梨県高等学校総合体育大会 5月11~13日

男子 総体 総合6位

男子バスケットボール部 2位
男子ソフトテニス部 2位
バドミントン部 3位
弓道部 4位

女子 総体 総合23位

空手道部 団体組手 第4位

